

# 特別養護老人ホーム 和みの郷 事業報告

## 1. 概況報告

人員不足と収支の悪化が顕著であった小規模多機能を休止し、食事サービス部門においては、人員確保の課題から将来的に安定した食事提供を行なうためにナリコマを導入し、軌道に乗せることができた。

入居型施設においては待機者減少が顕著になっており、空きが出た際の新規受け入れに時間を要するという課題が稼働減の大きな要因となっているため、外部機関への情報発信をするなど、待機者確保に努めてきた。近年の大きな課題である慢性的な収支の悪化について改善を図れなかった。

業務効率化・省力化について、これまで具体的な成果に繋がる組織的な取り組みが出来なかったため、職員の意識改革から進める必要があり、法人内の他施設からの支援を受け業務改善に取り組み、徐々に職員の視点も変化しつつあるが、スピード感をもった改善には至らず、次年度も引き続き組織的で具体的な成果に繋がる改善を推進する。

外国人職員の定期採用は継続し、昨年までは育成に時間がかかっていたが、概ね半年での夜勤開始ができるようになった。時間外勤務や・公休出勤が多かったという課題については外国人職員の育成等により改善に繋がっている。

コロナウイルスに対しては平時からのマスクの着用や手指消毒など感染対策を実施していたが、夏には特養で新型コロナウイルスが発生し、エアコンの故障も重なったことで、職員・利用者ともに大変な期間を過ごすことになった。そのような中、感染対策には留意しながらも面会制限の緩和や外出許可など、利用者のQOLの改善に取り組むことができた。行事としては7年ぶりに開催した敬老会ではハーモニカボランティアを招くなど、家族も参加できる行事の開催ができた。

### (1) 各事業

#### ①特養（介護老人福祉施設）

外国人職員の雇用については、計画通りに受け入れができた。また、既存の外国人職員については夜勤に入れる体制が整いつつある。介護機器のデモ利用を通し、次年度に本格導入して業務の効率化を図っていく。待遇マナーの改善は継続課題とする。

#### ②ショートステイ

今年度は稼働率を中々あげることができなかった。その要因として受け入れる利用者の選定が難しく、職員の体制や他部署との協力体制に課題がある為、次年度の課題とし改善していく。

#### ③デイサービス

今年度は稼働目標を達成できた。利用者、家族、ケアマネとの情報共有を密に行ないながら、ニーズに合致したサービスを提供した結果、利用日が増えた。こうした一つ一つの積み重ねによる信頼関係の構築により稼働アップに繋がった。

#### ④グループホーム

自立支援に視点を向けたケアは行えた。業務の効率化は出来たが、標準化に関しては十分に行えなかった。待機者の減少と新規利用者の受け入れに時間を要し、空床が増えてしまった。待機者確保は継続課題である。

#### ⑤小規模多機能ホーム

利用者を中心に、サービスを組み合わせて「在宅での暮らし」を支援してきたが、利用者減少により令和7年5月で事業休止となった。ただし、休止により他サービスへ移行した際には、他事業所・家族と連携してスムーズな支援が行えた。

#### ⑥ケアハウス

チーム内の情報共有により、入居者の心身の変化に早期に気づくことができた。安心して生活できる住まいの提供に関しては、環境美化、施設整備は定期的実施できたが、火災発生により入居者の生活環境が大きく変化してしまった。復旧に努めてきたが、今なお修繕中である。

(2) 運営管理

①事務

職員の退職があったが、省力化を図ると同時に、業務効率化を行った。ホームページを随時更新し利用者や家族への日常生活の情報発信に努めた。エアコンの更新については静岡県の大規模修繕の補助金を活用することで来年度実施予定である。

②看護

他職種間で情報共有に取り組んできたが、専門性による認識の違いがあった。ただし、その際は話し合いを重ね改善を図った。また感染対策では情報発信、研修を継続した。コロナウイルスの発生があったが、ユニット内で抑えることができ、施設全体への蔓延は防げた。

③食事

令和7年5月より常食の調理外注化と栄養業務の見直しを行い、安定的な運営体制を確立した。

また、ナリコマの導入と現場主導の業務改善により、退職者が2名発生した状況においても円滑な運営を維持した。今後は、適切な人材配置と職員満足度の向上、人材育成に取り組んでいく。

2. 施設概要

令和8年3月31日現在

名称	特別養護老人ホーム	和みの郷		
事業内容	第1種社会福祉事業	※特別養護老人ホーム	定員	80人
		軽費老人ホーム（ケアハウス）	定員	30人
	第2種社会福祉事業	※老人短期入所事業	定員	20人
		※通所介護事業 地域密着型	定員	18人
		※認知症対応型共同生活介護事業	定員	9人
所在地	静岡県沼津市大平1538-1			
敷地面積	7,513.34㎡			
建物規模構造	特養・ケアハウス	鉄筋コンクリート造3階建	7,041.03㎡	
	グループホーム	木造合金メッキ銅板ぶき平屋建	469.73㎡	
運営開始日	平成14年4月1日			

居室タイプ別床数

	個室	2床室	3床室	4床室	合計床数
1階	10		2	2	24
2階	35		4	4	63
3階			5	7	43
平屋	9				9
合計室数	54	0	11	13	139

## 3. 施設整備状況

年 月 日	物 件 名	数量	目 的 ・ 用 途
令和7年4月1日	マットレスリース	1	老朽化による更新
令和7年4月23日	ケアハウスエアコン修繕	1	老朽化による修繕
令和7年4月23日	事務室エアコン修繕	1	老朽化による修繕
令和7年4月23日	厨房エアコン修繕	1	老朽化による修繕
令和7年6月24日	食器洗浄機リース	1	老朽化による更新
令和7年7月2日	ケアハウスエアコン修繕	1	老朽化による修繕
令和7年7月10日	特養さくらエアコン修繕	1	老朽化による修繕
令和7年8月26日	特養はなみずきエアコン修繕	1	老朽化による更新
令和7年9月5日	ケアハウス給湯器更新	1	老朽化による更新
令和7年9月10日	消防設備修繕	1	老朽化による修繕
令和7年11月27日	ケアハウス居室床張替	1	老朽化による更新
令和8年3月12日	眠りSCAN購入	8	業務効率化による整備

## 4. 施設の開放状況（施設の開放）

開 放 先	内 容	回数
マックスバリュ	移動スーパー	50

## 5. 職員派遣状況

派 遣 先	派 遣 者	内 容	回数
沼津市立看護専門学校	山根圭介	非常勤講師	5
静岡県立田方農業高校	森下大樹・鈴木麻美	福祉のお仕事発見セミナー	1

## 6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団 体 名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
沼津千本ハーモニカクラブ	1	20	20
南部会	1	10	10

## 7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内 容	受入人数
特別養護老人ホーム和みの郷	静岡福祉大学	社会福祉士実習	2
特別養護老人ホーム和みの郷	岐阜成徳大学	社会福祉士実習	1
特別養護老人ホーム和みの郷	知徳高等学校	介護実習	1
特別養護老人ホーム和みの郷	沼津市立看護専門学校	看護実習	6

## 8. 事業別利用状況

## (1) 特別養護老人ホーム 利用状況

## ①入所状況（定員：80人）

（4月1日～3月31日）

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
77	29	26	80	28,413	77.8	222	0

## ②介護度別入所者数

（4月1日～3月31日）

区 分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	31	101	70	5	0	207	3.8
女	201	275	311	0	0	787	3.9
計	232	376	381	5	0	994	3.8

## (2) ショートステイ 利用状況 (定員：20人) (4月1日～3月31日)

区分	介 護						予 防			合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援1	要支援2	小計	
利用者延人数	0	684	294	117	22	1,117	0	20	20	1,137
									一日平均	3.1

## (3) デイサービス地域密着型 利用状況 (定員：18人) (4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	事業対象者	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	0	12	37	33	131	147	34	12	0	406
利用者延人数	0	94	315	272	1,526	1,241	134	45	0	3,627
開所日数	256	256	256	256	256	256	256	256	0	256
									一日平均	14.2

## (4) グループホーム 利用状況

## ①入居状況 (定員：9人) (4月1日～3月31日)

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
8	7	6	9	2,968	8.1	68	0

## ②介護度別入居者数 (4月1日～3月31日)

区分	介 護						予 防		合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援2	小計	
入居者数	0	3	38	22	42	105	0	0	105

## (5) 小規模多機能ホーム 利用状況 (定員：25人) ※令和7年6月より休止 (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録人数	17	5	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	22
訪問延数	298	38	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	336
通い延数	236	56	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	292
宿泊延数	104	44	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	148
利用延数(計)	638	138	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	776

## (6) 軽費老人ホーム(ケアハウス) 利用状況

## ①入所状況 (定員：30人) (4月1日～3月31日)

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数
30	5	8	27	10,433	28.6	126

## ②入所人数 (定員：30人) (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
各月初日の実人数	30	29	30	30	28	28	28	28	28	28	28	28	343

## (7) 配食サービス 利用状況

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人数	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
延 食 数	48	22	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91
オリジナル利用実人数(自主事業)													
延 食 数													

## 9. 事故・苦情報告

(4月1日～3月31日)

区 分	特養	ショート	デイ一般	デイ認知	ホームヘルプ	Gホーム	小規模	ケアハウス	居宅支援	包括	配食	合計
事 故	5	0	0			1	0	3			0	9
苦 情	3	0	2			1	0	2			0	8

## 10. 職員常勤換算数前年対比

(3月31日現在)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	69	69.0	60	60.0
非 常 勤 職 員 数	49	27.4	41	27.4
合 計	118	96.4	101	87.4